

コンクリート保護用 耐摩耗性エポキシモルタル

アルファテック645M

アルファテック645Mは、耐摩耗性能の高いエポキシ樹脂にガーネット骨材を配合した、高強度のエポキシモルタルです。土砂や転石に対して、優れた耐衝撃性能や耐摩耗性能を発揮します。また、乾燥面はもとより、濡れたコンクリートとの接着性能や流動性能にも優れています。そのため、河川堰、導水路、下水道など、摩耗が著しいコンクリート構造物の保護に最適です。



JWWA K 143 (水道用コンクリート水槽内面エポキシ樹脂塗料塗装方法) 適合品

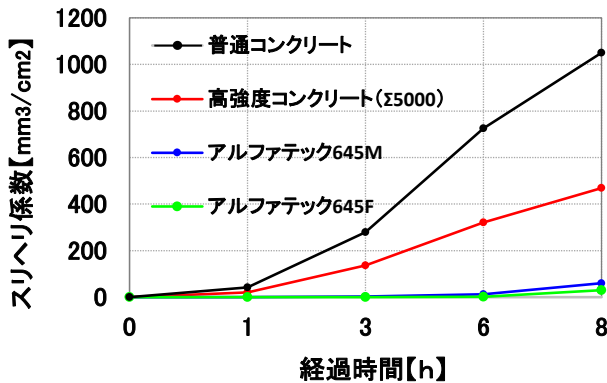
特長

- ローラー転圧やパワートロウエルによる平坦面の施工性に優れてい;
- 土砂や転石に対して、優れた耐衝撃性能や耐摩耗性能を発揮します。
- 圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度を発揮します。
- 乾燥面はもとより、濡れたコンクリートにも、高い接着性能を発揮します。
- 硬化がきわめて速く、数時間で初期強度を発現するので、硬化は1日でほぼ完了します。
- 気候、真水や海水、油、化学薬品などの影響に対して、優れた耐久性能を発揮します。

用途

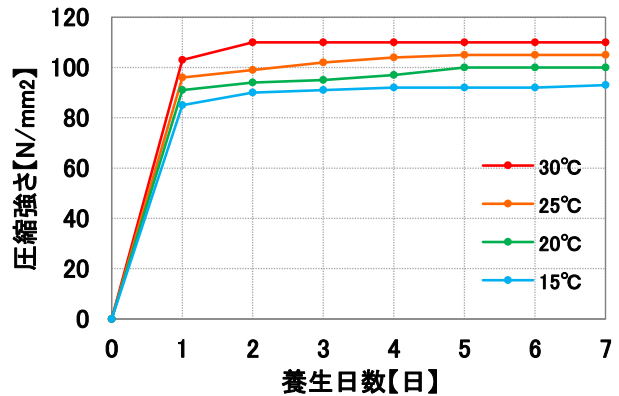
- 平坦面にあるコンクリートの保護
- 河川堰 ・ 導水路
- 下水道 ・ 排水路 など

スリヘリ試験



(財)電力中央研究所 奥田式スリヘリ試験

強度発現



テクニカルデータ

未硬化物の性状 (23°C)

	アルファテック645M		
	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン	特殊無機骨材
外観色	無色	淡黄色	灰色
外観 (混合)	灰色		
混合比 (重量)	100	58	—
混合比 (重量)	1(樹脂)		11(骨材)
比重	2.9±0.1		
可使用時間 (10L スケール)	40分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	JIS A 6024	23°C×1日	80
		23°C×7日	90
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS K 7181	23°C×7日	8000
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7171	23°C×7日	35
引張強さ (N/mm ²)	JIS K 7161	23°C×7日	15
圧縮せん断接着強さ (N/mm ²) (プライマー使用/セメントモルタル相互)	ASTM C 882	23°C×7日 (乾燥)	20 MF 以上
		23°C×7日 (湿潤)	15 MF 以上
接着強さ (N/mm ²) (プライマー使用/セメントモルタル相互)	JIS A 6024	23°C×7日 (乾燥)	6 MF 以上
		23°C×7日 (湿潤)	3 MF 以上
引張接着強さ (N/mm ²) (プライマー使用/鋼材相互)	AK 9601	23°C×7日 (乾燥)	12 COF
		23°C×7日 (湿潤)	11 COF
付着性 (N/mm ²) (プライマー使用/コンクリート板)	JIS K 5600 (建研式)	23°C×7日 (乾燥)	2 CF
		23°C×7日 (湿潤)	2 CF
衝撃強さ (N-mm/mm ²)	JIS K 7111	23°C×7日	2
硬度 (ショアーD)	JIS K 7215	23°C×7日	80
スリヘリ係数 (mm ³ /cm ²)	スリヘリ試験機8時間	23°C×7日	32

※AK9601は社内規格 ※ MF:セメントモルタル破壊 COF:接着剤破壊 CF:コンクリート破壊
※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

- ①下地処理:コンクリートのレイトランス・脆弱部・浮き骨材・粉塵などを除去して下さい。
- ②プライマー塗布:施工面にアルファテック340または342エポキシプライマーを200g/m²を目安に全面塗布して下さい。
◇使用方法は、アルファテック340・342のカタログを参照して下さい。
◇通常アルファテック340を使用し、低温時にアルファテック342を使用して下さい。
- ③樹脂混合:ペール缶内に主剤と硬化剤を全量入れ、ペイントミキサーで1~2分混合して下さい。
・推奨樹脂ミキサー:HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(φ115mmタービンスクリュータイプ)、
混合は200~300rpmで使用して下さい。
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は主剤と硬化剤を混合比で使用して下さい。
- ④モルタル混合:パン型モルタルミキサーに骨材2袋を入れ、ミキサーを回転しながら混合樹脂液を徐々に流し込み、残り2袋の骨材を注ぎ足し骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
・推奨ミキサー:パン型モルタルミキサー(回転数33/40rpm、容量60L)
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
- ⑤モルタル打設:混合後のエポキシモルタルは、プライマーのタック(ベタつき)を確認し、速やかに打設してタンパー、転圧ローラーなどで締め固めてコンクリートに密着させて下さい。仕上げはコテやパワートロウエルなどで施工して下さい。

容器形態

【87.2kg / 30L セット】

主剤	4.5kg	(角缶またはペール缶)
硬化剤	2.7kg	(角缶またはプラスチックボトル)
骨材(005)	20kg×4袋	(防湿紙袋)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願ひ致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行なって下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL:https://alpha-kogyo.com / E-mail:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIMARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN